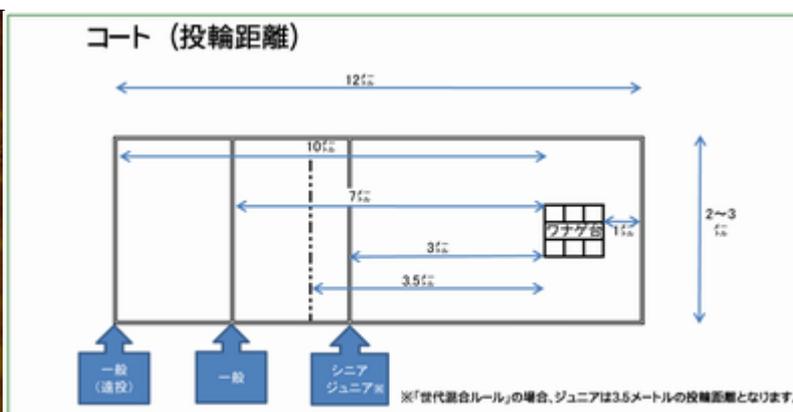


わなげ

どんなスポーツ？	輪投げは、得点板の棒にいくつの輪を投げ入れることができるかを競うゲームです。広い場所を必要とせずどこでも楽しめます。ルールは、簡単ですが点数の数え方や投球回数など作戦を立てながら行えば以外と奥深いゲームです。また、ルールを応用し、年齢・性別・競技場所等を自由に設定することで、子供から高齢者まで気軽により面白く楽しめるスポーツです。
やる場所	屋内外
人数	シングルス（1対1） ダブルス（2対2）
1セットの内容	ボード2 輪9
所有総数	1セット
運動の強度	弱い



↑ 1セットの内容



↑ コート図

ルール	①輪は片手であればどんな持ち方で投げてもかまわない。
	②シングルスは9本の輪を連続して投輪する。ダブルスの場合は、同じチームの2人が交互に投げます。
	③的棒に記入してある数字が得点になり、投げ輪を9個全部投げ終わった時に棒に入っている輪の点数の合計が得点になる。
	④投輪者は、投げた輪が落ちて静止するまで、投輪ラインから前に出ないようにする。
	⑤投げた輪が一本の棒に何個入ってもよいが、当たって出た場合は無効となります。

《追加投のルール》

次の場合は特権として追加投が与えられます。追加投は 2 チームが投げ終わってから行います。

(ただし、追加投での特権は認められません。)

- ・縦・横・斜めの列に各々3 個ずつ並んで入った場合はその列の数。(例：縦 1・横 2・斜 1 に入った場合は計 4 回)
- ・同じ棒に 4 個入った場合は 1 回。それより 1 個増すごとに 1 回増。(例：5 個入った場合は 2 回)
- ・同じ棒に各々3 個ずつ 9 個とも全部入った場合は 3 回。
- ・奇数または偶数の棒に 9 個とも全部分かれて入った場合は 3 回。